

一般社団法人 日本スポーツ理学療法学会 令和3年度第2回理事会議事録

I. 開催日時: 令和3年5月17日(月) 19:00～

II. 会場: WEB会議(ZOOMミーティング使用)

III. 理事現在数及び定足数並びに出席理事数及びその氏名

理事現在数: 3名 定足数: 2名

出席理事数: 3名

出席理事: 相澤 純也、寒川 美奈、鈴木 仁人

IV. 監事現在数及び出席監事氏名

監事現在数: 1名

出席監事数: 1名

出席監事: 川島 敏生

V. 出席事務員氏名

なし

VI. 議長氏名

相澤 純也

VII. 議事録作成者

寒川 美奈

VIII. 議題

[審議事項]

第1号議案「規程集」の承認について

第2号議案「内規」の承認について

第3号議案 評議員選出に関する必要書類の承認について

[報告事項]

1-1 新規評議員募集の告示について

1-2 「専門会員 A」に登録された方への審査結果の通知について

[その他]

IX. 理事会の議事の経過の要領及びその結果

定刻、代表理事が開会を宣し、次の議案の審議に入った。

第1号議案「規程集」の承認について

相澤理事長より規程集について説明がなされた。

結果

特に反対意見はなく、出席理事 3 名全員一致で承認された。

第 2 号議案 「内規」の承認について

相澤理事長より「評議員・各種委員会委員・学術大会長の選出に関する内規」について説明がなされた。

結果

特に反対意見はなく、出席理事 3 名全員一致で承認された。

第 3 号議案 評議員選出に関する必要書類の承認について

相澤理事長より評議員選出に関する必要書類について説明がなされた。

川島:申請書は所属機関によって4種類あるということであるが、研究業績など評議員選出基準が異なるという理解で良いのか。

相澤:その通りである。

川島:研究機関に勤務する研究者は研究業績の重みづけをしているということか。

相澤:その通りである。

川島:他学会も同様の基準を設けているのか。

相澤:他学会の情報も適宜得ているが、法人化により各学会で基準を決定できる。

鈴川:他学会の基準を確認したが、明確なものではなく独自で設定した。

川島:個人的な意見として、ハードルが高く厳しい基準である印象を受けた。

相澤:評議員からの意見も事前に募っており、一定の評価を得ている。

法人化学会として今後理事を見守る形になるため、相応の基準を設けた。

基準を満たした方を適時評議員に推薦いただく。

寒川:評議員数は最大 50 名で、その基準作りであると考えている。

鈴川:評議員は既に 12 名任命しており、新規評議員募集は最大 38 名となることから基準は適切であると考えている。

結果

特に反対意見はなく、出席理事 3 名全員一致で承認された。

X.報告事項

1 新規評議員募集の告示について

相澤理事長より、令和 3 年 4 月 16 日当学会 HP にて新規評議員募集の告示を行ったことが報告された。

2 「専門会員 A」に登録された方への審査結果の通知について

相澤理事長より、令和 3 年 5 月 10 日までに「専門会員 A」に登録申請をした 354 名に対し、令和 3 年 5 月 12 日に資格審査の結果をメールで通知したことが報告された。

XI.その他

川島: 専門会員 A として承認された会員数はどの位いるのか。

鈴川: 354 名中 318 名が仮承認で 36 名が保留となっている。

相澤: 基準を満たされていない保留の方には再度原著論文の実績等を確認の上、満たしていない場合は一般会員への登録を促している。

以上をもって議題の審議等を終了したので、19 時 25 分に議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

令和 3 年 5 月 17 日

理事長: 相澤純也 ⑩

監事: 川島敏生 ⑩